



くわのみ

くわの友・遊学園 ～館外バス研修・三春方面～

私は、館外学習に参加してみて、コミュタン福島でとても驚いたことがありました。特殊なガラスケースの中を目に見えないはずの放射線が飛ぶ様子を観察できた時です。なぜ？と疑問を持ちましたが、係員に聞けず残念でした。次回、孫と一緒に学習しようと思っています。郡山市立美術館での絵画鑑賞、ブリトマートでの美味しいランチと、芸術・食欲・学びの秋を満悦できた楽しい一日になりました。ありがとうございました。

鈴木 春恵さん



写真は左上・中・右上「郡山市立美術館」～企画展：郡山の美術とであう～

左下・中「コミュタン福島」 右下「ブリトマート」でのランチ

みつけたらよんでみよう おすすめの絵本

筆：たかみや みちこ

みずいろのマフラー くすのき しげのり 文 松成 真理子 絵

この絵本は、3人の小学生の男の子が中心となり、ヨースケという男の子がクラスに転校してくるところからはじまります。

お友だちとのやりとりの中で、瞬間的に素直に伝えられないことってあると思います。そこから本当の思いがズレてしまい、そのまま止められなくなってしまうことも。

涙ってどんなときに流れるのか・・・子どもたちの純粋なこころの描写がたくさんつまっているお話しです。

そして、みずいろのマフラーがどのように登場してくるのか・・・ぜひ、読んでいただきたい一冊です。



大きなサツマイモにびっくり！ 地中からミミズや芋虫も顔をだして、また、二重のびっくり



桑野地区明るいまちづくり推進委員会が、公民館東側で管理栽培していたサツマイモ。桑野保育所年長児、桑野小学校児童を招待し、秋晴れの中、泥がついたり汗を流したりしながら、みんなで楽しくサツマイモ掘りをする事ができました。サツマイモを掘る中で、地中から顔を出した芋虫を発見し、歓声があがる場面もありました。掘ったサツマイモは、おみやげとして持って帰りました。



くわの友・遊学園 最終回 『秋の夜長を楽しむリース』

浅野 一恵さん



友・遊学園の最終日は、スプラウトの山田さんと栃窪さんの指導を受けて、リースを作りました。ワイヤーの巻き方から教えていただき、それから思い思いにドライフラワーの飾りつけをスタートさせました。「みなさん早いですね」とほめられるほど、とりかかったら夢中になっていました。少しずつでき上がると、同じ材料でも個性が出て見ごたえのあるものができていました。世界に一つだけのリースの仕上がりです。長いコロナ禍の中で、ボーっとしていた瞬間でした。帰宅後、早速飾り付け、一人で満足していました。

今回6回の開催となりましたが、この講座の目標“マイナス5歳”の達成です。みなさんと楽しい時間を共有することができ、とてもうれしかったです。ありがとうございました。



左は参加者の作品 中央はリース作成の様子 右は講師が作成した手順書